

保育所入所選考 A I システム導入業務委託に係るプロポーザル質問書に対する回答

No.	質問事項	質問内容	回答
1	業務要件定義書 業務区分 1 保育所入所選考 A I システム 導入業務委託仕様書 (案) 2 ペ ージ(2) システム要件 イ シ ステム構成②	「児童ごとの申請情報 (点数、希望施設) や きょうだいを結ぶ情報に基づき、保育所の空 き状況等を踏まえ、優先度の高い申請者から 順に入所選考を行えること。」とありますが、 「宇部市保育の実施選考基準表 (令和 6 年 度)」に掲載されているすべての情報につい て、「WebRings」から CSV データとして抽出 し、入所選考 AI システムに読み込ませるこ とができますか。また、「WebRings」から取 り出せない情報は存在しますか。	「宇部市保育の実施選考基準票 (令和 6 年度)」 に掲げる「【表 1】基本指数表」及び「【表 2】調 整指数表」に掲げる項目については、申請書の OCR、RPA 処理を経て、WebRings へ取り込ん でおり、CSV データ出力が可能です。【表 3】 指数合計が同点となった場合に優先する世帯の 考え方」のうち、「4 就労実績と連動した収入実 績がある世帯を優先」するための収入に関する データについては別の基幹系システムで管理さ れているため、出力できません。また選考前 に選考用データへ追記修正することも想定してい ないため、データを保持していない前提で御提 案ください。
2	業務要件定義書 業務区分 3	「人的途中介入の余地があり、選考理由を 記録できること。」とありますが、どのよう な人的途中介入を実施することを想定して	人的途中介入については、一つの決定結果が 別の申込内容へ影響する場合などへの対応のた めに必要と想定しています。

		<p>いますか。</p> <p>人的途中介入が必要な申込者について、事前にデータを準備しておけば、人的途中介入を行わず、一気通貫にシステムにて割り当てることが可能であると考えています。このとき、人的途中介入が入らないため再現性があり、市民に説明がしやすい結果が得られると考えます。</p>	<p>例としては、きょうだい同時入所の申込で、上の子については1号認定で認定こども園へ通園中であり申請により2号(保育部分での通所)へ認定変更を希望、下の子については新規で当該認定こども園へ3号認定で入所を希望という条件に加え、上の子の認定変更が叶わないのであれば下の子の申し込みを取り下げる、または希望園を変更するなどといった複雑な条件分岐が一部存在することや、保育に当たって特別なケアを必要とする児童の選考タイミングにおいて、個別に園と調整した上で以降の入所可能残枠を調整しリスタートさせることなどから、途中介入の必要性を想定しています。(一つの選考データの選考結果が、他の選考データのパラメータへ影響するパターンや、前提条件を変動させるパターンなどを想定)</p> <p>一方で、御質問の趣旨のとおり、想定されるすべてのパターンについて条件分岐が可能であり、かつそのための選考データ的人為的な加工等が軽易で足りるのであれば、人的途中介入は不要とも考えられますので、その旨御提案ください。</p>
--	--	--	--

3	業務要件定義書 業務区分 5	<p>「同点競争の発生時に、画面上で同点の優先順位付けに関する追加情報を入力し、入園選考を続行できること。」とありますが、どのような追加情報を入力することを想定していますか。</p> <p>また、その追加情報は Excel や CSV 形式のデータとして存在しますか。</p>	<p>現在の選考基準においては、「宇部市保育の実施選考基準表（令和 6 年度）」に掲げる「【表 1】基本指数表」及び「【表 2】調整指数表」の項目での優先順位付けが同点であった場合、「【表 3】指数合計が同点となった場合に優先する世帯の考え方」により、優先順位付けを行っていますが、「4 就労実績と連動した収入実績がある世帯を優先」を判断するための収入に関するデータについては別の基幹系システムで管理されているため、個別に閲覧・確認することで対応しています。この閲覧により得られる情報を、業務要件定義書 業務区分 5 へ追加情報として記載しております。導入予定の選考データとして WebRings から出力するデータには追加情報は保持していません。</p> <p>（併せてNo.1 の回答も御参照ください。）</p>
4	実施要領、1 P、3 参加資格、(1)について	<p>本業務に類似した業務とは、保育所等の入所選考 AI システムを導入した実績のみを指しますか。それとも、地方公共団体から受託した、その他のシステム導入業務を含んだ実績と考えてよいですか。</p>	<p>システムインテグレーターとして御提案いただく場合は、御提案いただくシステムと類似するシステムの実績を御回答ください。</p> <p>システムベンダーとしてご提案いただく場合は、御提案いただくシステムの実績に加え、ベンダーとしての受託実績を御回答ください。</p>

5	実施要領、2 P、6 参加表明書等の提出、ウ 業務受託実績書について	同種・類似業務とは、提案予定の製品を他自治体へ導入した実績のみを指しますか。その場合、システム開発元の実績を記載してもよろしいでしょうか。それとも、地方公共団体から受託した、その他のシステム導入業務を含んだ実績と考えてよいですか。	No.4 に同じ。
6	実施要領、4 P、8 選定方法、(1) 審査、カ 審査基準、No. 1 業務実績 類似業務の実績	類似業務の実績とは、提案予定の製品を他自治体で導入している実績のみを指しますか。それとも、地方公共団体から受託した、その他のシステム導入業務を含んだ実績と考えてよいですか。	No.4 に同じ。
7	業務要件定義書、1 P、業務区分 10	きょうだいが在園している施設の場合のみ点数を加算する運用をされていると判断しました。第一希望にきょうだいが在園している場合は、加点。第二希望は、きょうだいが在園していないのであれば加点なしという運用を指していますか。	御推察のとおりです。